

2026(令和8)年度東北大学「介護等の体験」実施要項

1. 「介護等の体験」について

平成10年度以降に学部・大学院及び科目等履修生として入学し、中学校普通免許状を取得しようとする者は「介護等の体験」を義務づけられた。義務教育に従事する教員が個人の尊厳及び社会連帯の理念に関する認識を深めることの重要性に鑑み、教員の資質向上及び学校教育の一層の充実を図る観点から、障害者(児)、高齢者等に対する介護、介助、これらの者との交流等の体験を行うことを目的としている。

2. 2026(令和8)年度「介護等の体験」申し込み対象者

2024(令和6)年度(またはそれ以前)学部入学者

1998(平成10)年4月以降に、新たに大学院及び科目等履修生として入学した者

3. 実施施設・学校等、実施期間

実施主体	実施学校・施設等	実施期間：2026年度 後期実施分 2026年10月～2027年2月(予定)	
宮城県教育委員会 仙台市教育委員会	特別支援学校	月～金曜日の連続した2日間	計7 日間
社会福祉法人 宮城県社会福祉協議会	社会福祉施設(保健所等を除く) その他の施設(老人保健施設、指定国立療養所等)	原則として、月～金曜日の 連続した5日間	

4. 「介護等の体験」の実施内容

- (1) 障害者(児)、高齢者に対する介護、介助
- (2) 障害者(児)、高齢者の話し相手
- (3) 散歩の付き添いなどの交流等の体験
- (4) レクリエーションや運動会等の行事の手助け
- (5) 受入施設等の職員に必要とされる業務の補助等

5. 証明書の発行

「介護等の体験」を終了した者には、受入学校・施設等から「介護等の体験」を終了したことの証明書が発行される。

6. 「介護等の体験」の費用

- (1) 特別支援学校における費用は徴収しない。ただし、遠足等の行事に係る実費が必要となる場合がある。
- (2) 社会福祉施設における費用は、5日間で **11,000円** とする。

※大学を通して宮城県福祉人材センターに納付し、その後各施設へ支払われる。

※教務係での現金による申し込みは受け付けないので、下記、指定口座に、ATM(金融機関、コンビニエンスストア)やインターネットバンキング等を利用し納付すること。振込の際には、振込者情報を 学籍番号、氏名(カナ) として振り込むこと。(振込に係る手数料は、申込者負担とする。)

※利用明細書(写)を所定用紙に貼り付けて提出すること。

【振込先】	銀行：三菱UFJ銀行(銀行コード：0005)
	支店：わかたけ支店(支店コード：809)
	預金種別：普通
	口座番号：2259023
	口座名義：国立大学法人東北大学
	カナ：ダイ トウホクダイク
	金額：11,000円

7. 「介護等の体験」に伴う保険

「介護等の体験」に伴い想定される事故等に対応するため、**学生教育研究災害傷害保険**（保険料は学部・研究科によって異なる）及び**学生教育研究賠償責任保険**（保険料は1年間で340円）の両方に加入すること。なお、加入手続きは教育・学生支援部学生支援課生活支援係において行うこと。

引き続き、次年度（4年次）に教育実習へ行く学生については、教育実習終了期間も含めた期間（2年間）の保険加入をしておくこと。

8. 「介護等の体験」を行うための事前指導

2026年8月21日（金）午後に、事前指導を実施するので必ず受講すること（詳細が決定後あらためて掲示する）。なお、事前指導の欠席は原則認めない。（全国社会福祉協議会出版部発行の『よくわかる社会福祉施設』を事前指導時のガイドブックとして各自購入のうえ事前指導時に持参してもらう予定。詳細は後日掲示する。）

9. 「介護等の体験」の申込み

【提出書類1】

下記(1)~(3)について、**2026年5月22日（金）**まで、所属学部・研究科の教務係へ提出すること。

- (1) 特別支援学校における「介護等の体験」申込書
- (2) 社会福祉施設等における「介護等の体験」申込書【様式2】 ※社会福祉施設へ送付するので丁寧に書くこと。
- (3) 社会福祉施設等における「介護等の体験」個人調査【様式3】 ※社会福祉施設へ送付するので丁寧に書くこと。

※(1)~(3)はPCでの記入も可。

【提出書類2】

【提出書類1】を5月22日（金）までに提出した者は、下記(4)~(7)について、**2026年7月9日（木）**まで所属学部・研究科の教務係へ提出すること。

- (4) 健康診断書 （2026年4月以降に受診したもの）

※大学の健康診断が間に合わない場合には一般の医療機関で受診したものでも可。各キャンパスの証明書自動発行機では、6月25日（木）から発行可能。

- (5) 学生教育研究災害傷害保険料振込領収書のコピー(A4判)
- (6) 学生教育研究賠償責任保険加入者証のコピー(A4判)
(5)(6)については、教育・学生総合支援センターで発行される「学生教育研究災害傷害保険及び学研災付帯賠償責任保険加入証明書」でも可。
証明書については、「学研災・学研賠加入証明書」請求フォーム (<https://x.gd/giMGv>) から発行を依頼すること。
東北大学教育学生支援部・学生支援課生活支援係へメール (hoken-gakusei@grp.tohoku.ac.jp) での申し込みも可。
(件名：学研災・学研賠の加入証明書について 必要記載事項：学籍番号、氏名) ※余裕をもって申し込むこと。
- (7) 「介護等の体験」費用(11,000円)の納付確認書

※振込先口座情報、金額、振込日、振込依頼人名義等がわかるもの（例：ATM利用明細（写）、インターネットバンキングの振込完了画面のコピー）を、別紙所定用紙の枠内に貼り付けて提出すること。

10. その他

- (1) 「介護等の体験」に関することは、すべて所属学部・研究科の教務係を通して周知するので留意すること。また、不明な点については、所属学部・研究科の教務係へ問い合わせること。
- (2) 申し込み後の辞退は、受入学校・施設等に対し多大な迷惑を及ぼすので、責任ある申し込みを行うこと。また、希望する体験期間、施設及び地域の選定にあたっては、授業日程や大学院入学試験等の時期を十分に考慮すること。

特に特別支援学校の場合、希望する申込内容に添えないことがある。(特に、10月～11月の仙台市内での実習。中でも、①～③のみで希望を出すと、遠方の学校に再調整になる場合があるため、必ずその他の支援学校も記載しておくこと。)

- (3) 社会福祉施設における体験費用を支払う際は、指定口座へ振り込むこと。体験費用は大学を通して、宮城県社会福祉人材センターへ納付し、各施設へ支払われる。振り込みに係る手数料は申込者負担とする。既納の「介護等の体験」費用については、返却しない。
- (4) 一部の社会福祉施設では、腸内細菌検査結果の提出が求められる場合がある。検査結果が出るまで時間がかかるので、早めに準備すること。
- (5) 感染症にかかると重篤化する可能性の高い方と交流する可能性があるため、介護等の体験実施の2週間程度前から、毎朝の検温及び風邪症状の確認を行うと共に感染リスクの高い場所に行く機会を減らすなど、感染防止に努めること。万が一、感染症等に罹患してしまった場合は、速やかに所属学部・研究科の教務係に連絡すること。(事前指導の際にあらためて指示する)
- (6) インフルエンザ予防接種等の予防対策を行うこと。また、麻疹(はしか)に罹患したことのない学生は、各自の体験実習開始前までに各医療機関で抗体検査やワクチン接種を受けるなどして、期間中に感染しない(させない)よう、予防策を各自が講じること。必要な措置を取らなかった場合には実習に行けない場合もあるので注意すること。(事前指導の際にあらためて指示する)
- (7) 社会福祉施設の申込にあたっては、『宮城県社会福祉施設等一覧』
<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/hohusom/ichiran.html> を参考にすると良い。

特別支援学校における「介護等の体験」申込書

学 部	学 部			学科(専攻)	年
大 学 院	研究科			専攻	前期・後期	課程 年
学籍番号		ふりがな				
		氏 名	男・女			
本 籍		生年月日	年	月	日	
住 所	〒					
連 絡 先	自宅電話					
	携帯電話					
	研究室電話					
	メールアドレス					

	体験期間	体 験 校
第1希望	令和 年 月 日	番 号： 学校名：
	） 令和 年 月 日	
第2希望	令和 年 月 日	番 号： 学校名： (第1希望と異なる学校を選択すること。)
	） 令和 年 月 日	
第3希望	令和 年 月 日	番 号： 学校名： (第1・第2希望と異なる学校を選択すること。)
	） 令和 年 月 日	

参考事項(やむを得ない事情等により都合の悪い期間があれば、期間・事由等を具体的に記入すること。)

※希望通りの期間・学校へ配属されないことがあるので注意すること(特に、10月～11月の仙台市内学校(No.①②③)は希望者が集中するため、希望を上記のみとした場合、別の学校へ配属される場合があります。)
※特別支援学校については、公共交通機関での移動となるため、場所を確認しておくこと。

【大学名： 東北大学】

令和8年度介護等体験受入計画一覧及び希望申込調書【後期】
 ※定員は全参加大学すべての合計。

No	受入実施校	受入期日		定員	備考	合計	増減	
		月	日					
1	宮城教育大学附属 特別支援学校	10月	5	6	30		0	30
			19	20	30	20日学習発表会総練習	0	30
		12月	7	8	30		0	30
2	宮城県立視覚支援学校	10月	29	31	10		0	10
3	// 聴覚支援学校	10月	1	2	2	幼稚部2人	0	2
			29	30	10	高等部10人	0	10
		12月	10	11	4	中学部4人	0	4
4	// // (小牛田校)	11月	10	11	2		0	2
5	// 光明支援学校	10月	29	30	8	小学部運動会	0	8
		12月	10	11	8	高等部作業発表会	0	8
6	// 船岡支援学校	11月	16	17	6		0	6
		1月	18	19	6		0	6
7	// 拓桃支援学校	10月	15	16	2		0	2
			28	29	2		0	2
8	// 西多賀支援学校	11月	24	25	6	小学部1名、中学部1名、高等部4名	0	6
9	// 山元支援学校	10月	15	16	3		0	3
10	// 金成支援学校	10月	15	16	3		0	3
		11月	10	11	2		0	2
11	// 角田支援学校	10月	27	28	9		0	9
			5	6	9		0	9
		11月	16	17	9		0	9
12	// // (白石校)					0	0	
13	// 石巻支援学校	11月	19	20	20		0	20
14	// 古川支援学校	10月	21	22	6	21日小学部ほなみ園との交流会、22日中学部体育発表会	0	6
		11月	13	14	6	14日中学部・高等部作業製品販売会	0	6
15	// 気仙沼支援学校	10月	27	28	3		0	3
16	// 名取支援学校	10月	5	6	6	(高等部) 校内マラソン大会	0	6
			11月	12	13	6	(高等部) アートフルマーケット	0
		12月	3	4	3	(小学部) 中学年 校外学習	0	3
			14	15	6	(中学部) 学部集会(クリスマス会)	0	6
17	// // (名取が丘校)	10月	21	22	5	中学年校外学習同行	0	5
			29	30	5		0	5
		11月	26	27	5	学習発表会	0	5
		1月	21	22	5		0	5
18	// 支援学校岩沼高等学園	2月	16	17	4		0	4
19	// // (川崎キャンパス)	1月	20	21	2		0	2
20	// 支援学校小牛田高等学園	10月	28	29	3		0	3
21	// 利府支援学校	10月	19	20	5		0	5
22	// 利府支援学校(塩釜校)	10月	26	27	2		0	2
			9	10	2		0	2
		11月	17	18	2		0	2
			25	26	2		0	2
		12月	10	11	2		0	2
23	// 迫支援学校	10月	15	16	2	小中	0	2
		11月	19	20	3	小中高	0	3

【大学名： 東北大学】

令和8年度介護等体験受入計画一覧及び希望申込調書【後期】
 ※定員は全参加大学すべての合計。

No	受入実施校	受入期日		定員	備考	合計	増減
		月	日				
24	// 小松島支援学校	10月	28・29	9	29日学習発表会	0	9
		11月	4・5	9		0	9
			12・13	9	13日校外学習	0	9
			25・26	6	26日校外学習	0	6
25	// 支援学校女川高等学園	10月	27・28	3		0	3
26	// 秋保かがやき支援学校	11月	17・18	9		0	9
27	// 松陵支援学校	11月	12・13	12		0	12
28	// // (富谷校)					0	0
29	仙台市立鶴谷特別支援学校	10月	19・20	4	小学部	0	4
			26・27	4	中学部	0	4
			29・30	4	高等部	0	4
		11月	6・7	6	小学部しらかば発表会	0	6
			13・14	14	高等部しらかば販売会	0	14
			26・27	4	中学部	0	4
2月	9・10	5	小4～6年雪遊び会、小A課程冬を楽しむ会	0	5		
30	私立明和学園いずみ高等支援学校	1月	20・21	4		0	4
後期分(2月28日まで)			118	398		0	398

※ 学校行事等により受入日が連続していない場合や、土日祝日になっている場合があります。

【様式 2】（申込者用）

（申込者 ⇒ 大学等 ⇒ 宮城県社協）

「介護等の体験」申込書

大学名						
申込者氏名	フリガナ					
生年月日	西暦	年	月	日（歳）	学年	年
性別	男 ・ 女					
現住所	フリガナ					
	〒 — (最寄：JR/地下鉄/バス 駅・停)					
体験中の住所 (現住所と異なる場合のみ)	フリガナ					
	〒 — (最寄：JR/地下鉄/バス 駅・停)					

希望内容

	第1希望				第2希望			
期間	月 日 ~ 月 日				月 日 ~ 月 日			
月別	月中いつでも可				月中いつでも可			
週間コード (別表1参照)								
施設区分(区分コード) (別表2参照)								
市区町村名								
市区町村コード (別表3参照)								
体験不可能日 週コードで記入して下さい								
交通手段 可能な手段に○を付けて下さい	車 ・ 自動二輪 ・ 原付 ・ 自転車 ・ 公共交通機関のみ							

- ※ 週コードの他に月別でも可能な記載をいただくと、希望エリアでの選択肢が広がります。希望の週以外に希望エリアで受入可能な施設がある場合は、希望の週以外で調整することもあります。(体験不可能な週は除外します。)
- 施設選択の幅を広げるためにも、自転車等可能な交通手段も記入してください。

— 注意 —

- ・後期体験希望者は、週間コード 18~25、28~34 の中から第1希望・第2希望の期間をお選びください。
- ・同じ週を第一希望、第二希望で選択することはできません。
- ・施設区分、市町村についても、第一、第二希望は別の区分等を選択してください。

【様式3】(申込者用)

(申込者 ⇒ 大学等 ⇒ 施設等)

「介護等の体験」個人調書

大学名		フリガナ		学部	
				学科	
学年	年	学籍番号		生年月日	(西暦) 月 日
氏名		フリガナ		年齢	歳
				性別	男・女
連絡先(自宅)	— —		携帯	— —	
最終学歴 (大学在学中の場合は記入不要)					
部活・所属サークル・趣味関心の あること、特技・資格等					
社会福祉施設等の見学・ボランティア活動の経験等		<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない 具体的に：			
現段階での社会福祉に対する イメージ・考え方					
①事前ガイダンス等で学んだこと ②自分で事前学習した内容		①(事前指導は8月に行われるため、空欄で提出します。) ②			
施設での「介護等体験」で学びたいこと・抱負・体験内容に関する希望等					
保険の加入状況		<input type="checkbox"/> 日本国際教育支援協会の「学研災・学研災付帯賠償責任保険」に加入 <input type="checkbox"/> その他の保険に加入 ()			

※個人調書と健康診断書(当該年度のコピー)はホチキスで止めてください。

(別表 1)

『週間コード表』

【後期】 11月2日～2月26日

週コード	期 間	週コード	期 間
18	11月2日 ～ 11月6日	27	1月4日 ～ 1月8日
19	11月9日 ～ 11月13日	28	1月11日 ～ 1月15日
20	11月16日 ～ 11月20日	29	1月18日 ～ 1月22日
21	11月23日 ～ 11月27日	30	1月25日 ～ 1月29日
22	11月30日 ～ 12月4日	31	2月1日 ～ 2月5日
23	12月7日 ～ 12月11日	32	2月8日 ～ 2月12日
24	12月14日 ～ 12月18日	33	2月15日 ～ 2月19日
25	12月21日 ～ 12月25日	34	2月22日 ～ 2月26日
26	12月28日 ～ 1月1日		～

- ※ 『体験期間』は5日間で、原則として月曜日から金曜日とします。
- ※ 上記の週間コード表を参照の上、希望する週間コードを選択してください。
- ※ **第1希望と第2希望は、同じ期間を選択しないでください。**
- ※ **施設によって、休所日や祝祭日のために休みの日が入る場合は、他の日に振り替えになります。**

(別表2)

『施設区分(区分コード)表』

施設区分 (コード番号)	種 別			
保護施設 (0100)	救護施設			
老人福祉施設 (0200)	養護老人ホーム			
	特別養護老人ホーム			
	老人デイサービスセンター			
	有料老人ホーム			
児童福祉施設 (0500)	乳児院			
	母子生活支援施設			
	児童養護施設			
	知的障害児施設			
	知的障害児通園施設			
	肢体不自由児施設			
	児童デイサービス			
障害福祉施設等 (0700)	障害者支援施設（施設入所支援＋生活介護又は自立訓練）			
	障害福祉サービス (日中活動事業)	児童発達支援・放課後等デイサービス		
		生活介護		
		自立訓練	機能訓練	
			生活訓練（宿泊型自立訓練含む）	
		就労移行支援		
		就労継続支援A型		
	就労継続支援B型			
地域活動支援センター				
保健施設 (3000)	介護老人保健施設			

(別表 3)

市 区 町 村 コ ー ド

市町村名		コード	市町村名		コード
仙台市	青葉区	0 4 1 0 1	刈田郡	蔵王町	0 4 3 0 1
	宮城野区	0 4 1 0 2		七ヶ宿町	0 4 3 0 2
	若林区	0 4 1 0 3	柴田郡	大河原町	0 4 3 2 1
	太白区	0 4 1 0 4		村田町	0 4 3 2 2
	泉区	0 4 1 0 5		柴田町	0 4 3 2 3
石巻市	0 4 2 0 2		川崎町	0 4 3 2 4	
塩竈市	0 4 2 0 3	伊具郡	丸森町	0 4 3 4 1	
気仙沼市	0 4 2 0 5	亘理郡	亘理町	0 4 3 6 1	
白石市	0 4 2 0 6		山元町	0 4 3 6 2	
名取市	0 4 2 0 7	宮城郡	松島町	0 4 4 0 1	
角田市	0 4 2 0 8		七ヶ浜町	0 4 4 0 4	
多賀城市	0 4 2 0 9		利府町	0 4 4 0 6	
岩沼市	0 4 2 1 1	黒川郡	大和町	0 4 4 2 1	
登米市	0 4 2 1 2		大郷町	0 4 4 2 2	
栗原市	0 4 2 1 3		大衡町	0 4 4 2 4	
東松島市	0 4 2 1 4	加美郡	色麻町	0 4 4 4 4	
大崎市	0 4 2 1 5		加美町	0 4 4 4 5	
富谷市	0 4 2 1 6	遠田郡	涌谷町	0 4 5 0 1	
			美里町	0 4 5 0 5	
		牡鹿郡	女川町	0 4 5 8 1	
		本吉郡	南三陸町	0 4 6 0 6	

社会福祉法人宮城県社会福祉協議会
宮城県福祉人材センター
〒980-0011 仙台市青葉区上杉3-3-1
みやぎハートフルセンター 3階
TEL 022-262-9777 / FAX 022-261-9555

社会福祉施設等における「介護等の体験」 申込書【様式2】および個人調書【様式3】の記入について

「介護等の体験」申込書【様式2】

1. 「希望内容」のうち、期間・月別については、いずれか一方の記載でも構いません。
2. 「希望内容」のうち、週間コードについては、(別表1)『週間コード表』の区分により、18～34 (ただし、26・27は不可)を記入すること

「介護等の体験」個人調書【様式3】

1. 個人調書は、社会福祉施設へ送付し、施設長や担当者が目にするものなので丁寧に記載すること。PCでの記入も可だが、印刷時に途切れる部分がないようにすること。
2. 記載漏れが無いよう注意するとともに、不適切な表現がないようにすること。
 - ・①事前ガイダンス等で学んだこと → 事前指導は8月21日に実施されますので、記入不要です。
 - ・②自分で事前学習した内容 → 5行程度で、必ず記載してください。
 - ・「施設での「介護等体験」で学びたいこと・抱負・体験内容に関する希望等」
→ 1～2行の簡単な文章ではなく枠内を十分に埋める程度の文章を記載すること。
3. ホチキス止めの記載がありますが、教育学部教務係が行うため、学生の対応は不要です。

「介護等の体験」費用（11,000円）納付確認書

学部・研究科： _____

学籍番号： _____

氏 名： _____

※以下の貼付欄に、費用を納付した際の、振込先口座情報、金額、振込日、振込依頼人名義等がわかるもの（例：ATM 利用明細（写）、インターネットバンキングの振込完了画面のコピー）を、貼り付けて提出すること。

銀 行： 三菱UFJ銀行（銀行コード：0005）
支 店： わかたけ支店（支店コード：809）
口座番号： 普通 2259023
口座名義： 国立大学法人東北大学 カナ： ダイ トウホクダイガク

【貼 付 欄】